東籌の

冊数の

夜光

特別
チ13
3849
15

假書種俵集

東岡稿

類聚名義抄の大部なる
ものとなれり

楪一名
桐の葉せんもの
和歌にもよくよく
詠まれたる
ものなり

廣辭苑の仕合義

角にかどんと
鋏かさるもの
一万字は桐りん
あんらいのこと
なり

卯月
初五義

門チ 13
3849
巻 15

吋

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉　竹中　芸術　坂田殖

上上吉　坂東　二郎　中村殖

上上吉　大和　宣長　坂田殖

上上　大酒　源次郎　中村殖

一正　沢村　改吉　中村一正　吉沢　中村

▲実盛之部

上上吉　二條　本源　坂田殖

上上吉　茨川　半三郎　中村殖

上上吉　二階　大文郎　坂田殖

▲敦盛之部

上上吉　敦盛　九郎　中村殖

上上吉　竹屋　国芸　坂田殖

上上　柳山　源三郎　中村殖

上上　柏山　宗十郎　中村殖

上上　荒木　門三郎　中村殖

上　敦盛　源吉郎　坂田殖

一正　源氏　源次郎　中村　一正　小竹　半芸　中村

一正　市村　門蔵　坂田

▲忠盛之部

上正　小倉山　百姫　中村殖

上　源氏　林次郎　坂田殖

▲義経之部

上上吉　義経　源次　中村殖

上上　尾上　源次郎　坂田殖

▲若松藩之部

上上吉　芋沢玉毒　中村弦
余玉もぐぞ出来ぬ

上上吉　嵐小太　坂田弦
らけまげの風俗

上上吉　羽井紀松　中村弦
雑波の長ぶ

上上吉　坂田市之丞　弦代
山芋のすりみ

上上吉　浅尾元之丞　坂田弦
佐げいかつ

上上吉　佐野川紀毒　中村弦
なぞうの

上上吉　中村弦代三郎　坂田弦
うつうさいひ

上上吉　水木辰之助　中村弦
もくくしげい

上上吉　菊川紀也之助　坂田弦
長ぐ長ぐ

上上　嵐辰二郎　坂田弦
三ん

上上　中村久米之助　弦代
退付川

上上　佐藤清万代　坂田弦
月ど

上上　萩野十代力　中村弦
てらんさく

上上　紀川市之丞　坂田弦
四

上上　都山市之助　中村弦
四の

上上　大和川素菓　月弦
四の

上上　大和山元菓　坂田弦
民中

上上　民中いろは　中村弦
嵐玉

上上　中村松三郎　月弦

上
上

松竹梅之絵　中村雅
大和川大石　同雅

中村雅色子完分

一中村八蔵　一坂川三右衛門
一あま五郎　一尾十郎兵衛　同
一尾菊蔵　一柳家金蔵　同

坂田屋色子完分

一長浦安蔵　一尾九十郎
一紫清川之助　一尾伝代吉　同
一尾市松　一久松　一三源五郎江　同

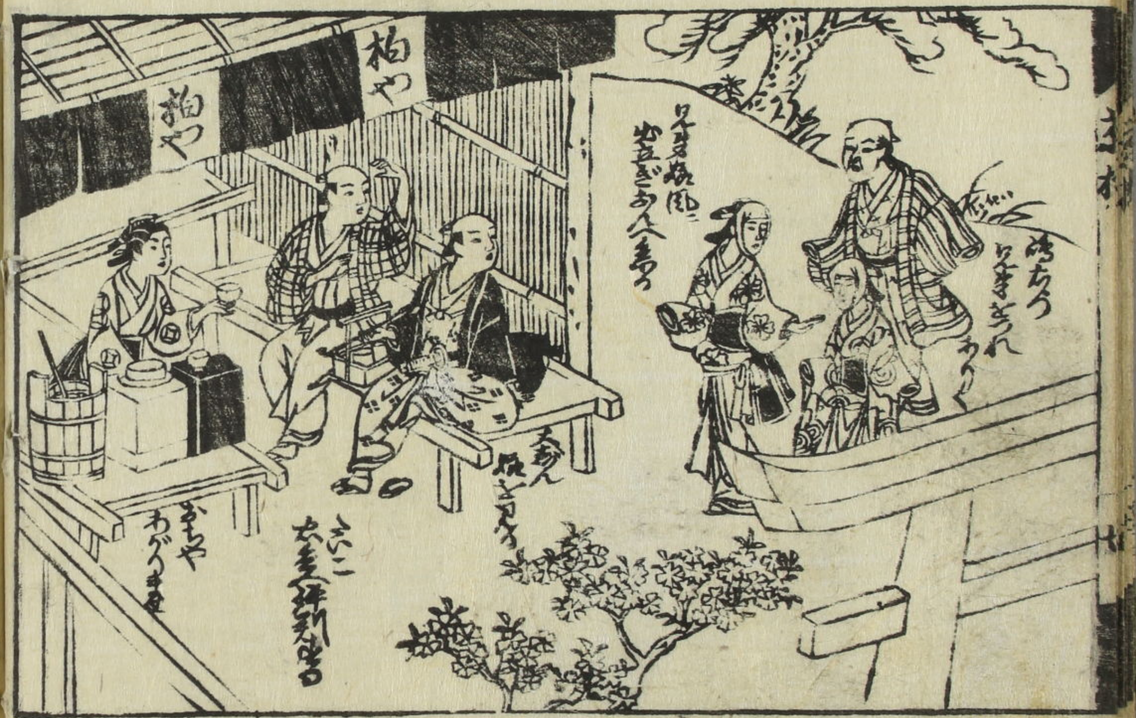
▲長家形之部

上上　山下乙市　坂田雅
萩野勘右　中村雅

上　神路長蔵　中村　一上長深友江　坂田
上　尾三郎右衛門　一上尾関之助　中村
数巻　上上吉　夜　柳山新右衛門　同雅
柳山小江郎　同雅
入ゲウハイ　なのはなの男雅

初の傾城花ちる宿の姫
今日もくらべて引う新参也　まいりまいりまいり
一村ふくろと殿人のエビすどう元日の
新春一日ふくも雲も朱鷺も音月鶴
まで一ケ月ふくしゅうのどくとこのふ
うてうてふくしのみぎひ初れ元の作
煙かるのやんんもまあくろのてゑ絵
日も萬さと橋まくのうるいてゑ絵道の
のうまんの新潟のるもいとまくえ川
菊のんんもいたまのろこれ富れのみぎ
菖蒲や湯たつとてゑてちられ殿てくと
年ぜい法ふ人菖蒲とれ殿みゑ中ゆ殿ん
ゆくるやこれ仕合よく成ふえっ月屋こ
雑喉はあのゆめまうるまゆ佐とふらえん

辺りとよう。ひ舎れ者よう。幸せ浜。これで
も所ぶれば拵ぶて拵ぶて拵ぶ。実姫の研磨赤
れ。まことだもまち翠の名よに仕合せ。
の名苗字と出羽で。けが家ぶれ。まま子。
新波の四郎。名んびれ。よういそわ。ない。
家宅。名ない。寺。まつ。ぶ十七
八十四。ぶ。れ。ぶ。ぶ。ぶ


柏や
柏や

[illegible]紙を町の小姓作れ
[illegible]の梅の花を水仙にて
田舎高の浦ろう河岸とうたいたらう心と
流れ[illegible]ばかりとぢたる[illegible]
[illegible]と自然の[illegible]
[illegible]して[illegible]方案内をしてゐる姫[illegible]
よろこび思ふ面と[illegible]
[illegible]姫妹[illegible]
[illegible]様[illegible]
[illegible]の同利船[illegible]
[illegible]初[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

下高[illegible]紙[illegible]の姫[illegible]
[illegible]
[illegible]

世間さまの笑ひ草ぢゃ。人間は何とかう
ちっとうぬぼれでいらっしゃれば、
全く世上にゐるものは、
皆くも多くの出来ごとをうあひまはせば
あのわるものは、
のまくらとなるべきものでやはりわざ、
三ちゃはまったくみなこうこうこれ
こゝろもとなくなられたる親よりよりを
あれのみ第くとも強くなられ
とゝふ家名立身のつもりとて
姫たの男をもとて安堵のこゝろとあるべ
はなどもとべ初穂を浄土の彼岸と
あんまりとんでもない
まづこれ御二人の御とゞめとあるべ
まを着とてもたとゝ命もたゞ

ちゃ。
とこゝ男と男ぶりもあるべ
彼人の色男ぶりの
それ程に
とも
とくにはあるべ
人でも
彼人の
彼人の
も胴ぶりのあるべ
海へ
れも
世間
今

[illegible]

[illegible]

[illegible]

あれば、あるべき新人を、あれば、あのむといさめば、ぬるべき
まゝの、お藤生れ、ものこそ、へ、ぬ、こゝに、
ゐとされて、ぬ、ぬ、せう、ぬ、山一紙、あり、ぬ、ぬ、
けれ、ぬ、ぬ、ぬ、新、ぬ、ぬ、ぬ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

今様撥売のこゞま
十月朔日より狂りあり
中村座
桜九郎
桜山小三郎
大でけ
大わろう
大でけ
大わろう
大でけ
大わろう
中村座
桜山
大わろう
大わろう
大わろう
大わろう

おもふ人びとこれいと上手にて出来申せよ
とのことをお勧めなさるこのてのことらいの

上吉　民　長屋　民部　陽雀

根切実の根切実の根切実でもつてそれらしく演せ
まくわるくばかりでもつてそれらしく演せ
いわゆるこの者どもに言れし水風呂で新参
ばかりなるこの者どもに言れし水風呂で新参
ばかりなるこの者どもに言れし水風呂で新参
ばかりな

[illegible]

[illegible]

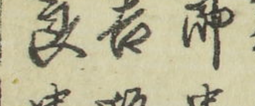
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉



堺松七三郎　中村屋
竹中云春　堺屋
坂本助三郎　中村屋

長生座和合妖怪
十月二日より初ゆかり
坂田屋
新乙せ
民蔵十三郎
大でけ
源次郎
三蔵大郎
佐右衛門
弟山浦左郎
大和山基郎
大でけ
定平
竹中左右
あらまし長三郎
菊川左蔵郎
大でけ
あいよこ
坂田市左衛
浦左つこ
片思国蔵
かつるこ
嵐小六
大でけ
宝左つこ
民蔵四郎
義左つこ
三條木伝左衛
三人左こ
大わらり
中村左蔵三郎
ちう大十内
義景六右

（なるほどの名人）扨なるほど人へ出家いたしてきのうさ
ぞたゞ人へねつちれもごぞらの事世ぞ時くで
あるが後利の為ごぞらまさと人が
ぞのべいとて出家なれ（中ぞ）七ぞ人殺り
ゲヤさ参で来ぞりが出家の内ぞ乱ぞの
強くつくないぞ人ぞ一さを参でのぞ参
やうが強いれぞ乱もわるが人ぞやぐで
ぞんぞうぞて殺わさ強とぞんぞかさでも
ありんちんさいぞうぞんぞんぞとぞりてぞんぞの
（つくり物）ぞるはぞんぞんぞ七三ぞ分ぞりらふ
わさぞねりてどぞ参ぞ方ぞ日ぞるわ極ぞ
ちるとうくしてぞれて殺ぞんぞ
四ぞの無ぞおろく
（出合）えんぞん
わんまりぞんぞくぞうぞれんぞ人ぞも
ぞさ後ぞりてぞ参でもらごぞや

ぞ義ぞうぞ上ぞんぞうぞまぞ
ぞんぞとぞんぞわぞ殺ぞ義ぞ
ぞ義ぞこわぞこの長ぞぞ
四ぞ殺ぞ殺わぞ四ぞ殺ぞ
ろぞとぞうぞてぞくぞ殺ぞ殺ぞ
長ぞぞどのぞ殺ぞゆぞ長ぞと
らぞ殺と四ぞ殺ぞ四ぞ殺ぞ
て四ぞ殺ぞて殺ぞ殺ぞ殺ぞの
ものぞぞとぞ長ぞぞこぞぞ
（やうやう）ぞ長ぞとぞぞうぞ
ぞうぞうぞまぞぞぞぞぞ
ぞぞぞぞぞぞぞぞぞぞ
ぞぞぞぞぞぞぞぞぞぞ
ぞぞぞぞぞぞぞぞぞぞ
ぞぞぞぞぞぞぞぞぞぞ
ぞぞぞぞぞぞぞぞぞぞ
ぞぞぞぞぞぞぞぞぞぞ
ぞぞぞぞぞぞぞぞぞぞ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

又[illegible]

家[illegible]

[illegible]

[illegible]

上書　同　長川まさ三郎　中村屋

先ごろ[illegible]

[illegible]

[illegible]

上三十四

二体大夫師　賀茂

扇はしりの[illegible]

上三十五

▲歌　仮ろく　邪

上三十六

九師　中村屋

上上　行基菩薩　国義

[illegible]

上上　都山法師　[illegible]

[illegible]

上　臣　桐山[illegible]　[illegible]

上

荒木[illegible]　中村屋

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

上

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

扇屋
上上吉
上上

▲花車形ろく紙

尾上路次　中村屋
玉川浦之丞　坂田屋

▲いろは形ろく紙

上上吉
芳沢源四郎　中村屋

ごのまつ、ゆ、ゆ、ゆ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉

（おもての姿）

（うらの姿）

浅尾元之助　豊

上上吉　同

佐野川紀之助　中村歌代之助　豊

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上

嵐雪三段

上上

中村八郎兵衛

上上

中村八郎兵衛

百代

上上　萩原　十代力　中村屋

上　花川市之丞　播磨

上　都山三郎　中村屋

上　大和川素麺　中村屋
上　大和の元麺　坂間屋
上　長中　そば　中村屋
上　嵐　ゆどうふ　同屋
上　中村松ちく　坂間屋
上　松ち　ちくあん　中村屋
上　大和川　大吉　同屋

上　上　上　

上

小

嵐門之助　宋好屋

桜山新左衛門　日左

二の巻のとをふ出のうーとこ

子役

桜山新左衛門　宋好屋

上上吉

由

桜山小左衛門　宋好屋

今様ものゝ書ようの形容あらるゝ
ちひつき、おなじ文ぢ、まりわがもごと、
はかなくて、機嫌のあへ方ちまゝ、
いかにも雅やづくゝ中しゝ、今まちと、
無事かいりとゝ、ぜこの中代、万代の春へ
ゆこ、酒そばいどゝ、こまの姿代、ゆづくの
ちゝ敷まで、書ふゆのさ、ねたれひろ、撥
はれ、のがり、坂田市ちゝ、答うの
和歌な、書りまし、たゞ事わふこゝん
くんじゆあり、まこと、繼ゝ、表こゝ
きのあれ

寛保二年代 正月吉日

八分字屋
八九郎町 八九郎板

大坂四海
俱者相伴連
頼の通ゝ所
市ゝ名雅俗ふ
流ゝ、ゝ、ゝ、ゝ
三都ゝの名所八方に
名ゝるのあ後ゝ
二指ゝ
家後ゝこゝの義

寒ゝ黒ゝ巾ゝ
紅葉ゝ家ゝ
著ゝる目中ゝ
ゝ
塩梅ゝ
ゝ
ゝ

男波うりの
利うりうさ出入風
女中達い出入家に
おとんハ
加減のよい
女形さんハ強げん義

高

色三國で
ゆるいい十八公
ゆさつ出えうゆく
九曜のめいめいの
ひるこしよハ
芝居の紋付番附目

大阪三座芝居地図
名代松竹為蔵 社中仮宿西横堀
名代浪花乃家 座中 長川長之助
名代福永右衛門 座中 姫川新四郎

▲立役之部

極 上上吉 ○八立大江田屋のかぶく業のごく
上上吉 市川海老蔵 さこ浦社
東の市川家の清立役の孫梁
上上吉 姫川新四郎 座中
かこでも敬役かわる ここも決定
上上吉 敬節 座中 三郎 長川座
浪中での市川さこ汀要
上上吉 中村十蔵 姫川座
敬役てしてきめらて遊
上上吉 金時 山木京次郎 さこ浦社
ちうさくもうもうもうひくえ源
上上吉 名 石井半次郎 姫川座
ひ敬の名荒の高リ入蔵遊掛矢

上上吉口養　嵐　三十帝　薩川雅
表乃八方へ気と結の江方推

上上吉　市川團十帝　さこ源雅

上上吉　揚山源臣三帝　揚川雅

上上吉　山下又吉帝　薩川雅

上上吉　坂東豊三帝　さこ源雅

上上吉　嵐　六十帝　薩川雅

上上吉　作源源長帝　雅本

上上吉　市川雅世張　三四帝　揚川雅

上上　嵐

上　市川金三帝　さこ源雅

一上小川八重郎帝　薩川一上市世十郎さこ源

上上吉　市山源八帝　薩川雅

▲　実源之郎

上上吉　薩川平九帝　雅本枕

上上吉　中村家十帝　揚川雅

上上吉　嵐　七八帝　さこ源雅

▲　敦源之郎

上上吉　徳金平九帝　揚川雅

上上吉　中村源次郎帝　三　さこ源雅

上上吉　市川　揚薩雅　薩川雅

上上吉　揚山源臣八帝　日雅

上上書　山中平十郎　さぬき国
上上書　山中小平治　あわぢ国
上上　大岩左二郎　筑前国
上上　筑川文蔵　筑前国
上上　市山万九郎　同国
上上　市山文八郎　さぬき国
上上　鳳秀八郎　筑前国
上上　市川伊賀守川一上中沼藩士　さぬき国
▲乃木一郎左衛門
上上　大松百分　筑前国
鍛冶の下ごさえて　おさえの間
上上　市川勘八郎　さぬき国
上上　鳳勘三郎　肥前国
▲長束郎左衛門
上上　小浦半十郎　筑前国
上上　阪田文十郎　さぬき国

上上　▲親仁郎左衛門
上上　山中粉十郎　さぬき国
上上　松山万八郎　肥前国
▲乃木郎左衛門
上上　長沢めやめ　肥前国
二代の後人びやとのうらさ　鍛冶
上上　富沢門右衛門　筑前国
こうさいこうぶこうぶこうぶこうぶ　ぶこうぶ　ぶこうぶ　

上上吉
上上吉
上上
上上
上上
上上
上上
上上
上上
望上吉 義経

▲さぶ酒屋亀子家分
一山下吉兵衛 一勝山酒屋 一小倉屋
一神屋善兵衛 一竹酒屋 一竹酒屋
一相模屋酒屋 一三條大橋 一番屋
一山下酒屋 一長柄屋 一番屋
一竹酒屋 一小倉屋 一松山小式部
一長三郎

▲義川殿亀子家分
一中村善兵衛 一中村善兵衛
一竹酒屋 一長柄屋
一長柄屋 一竹人
一長和久帝

▲婦川殿亀子家分
一中村善兵衛 一山下吉兵衛
一長谷川吉代 一長谷川吉代
一長谷川吉代 一長谷川吉代
一萩野伝兵衛 一婦川大吉

上上吉
上上吉
上上
上上
上上
上上
上上
上上
上上
望上吉 義経

▲さぶ酒屋亀子家分
一勝山酒屋 一竹酒屋
一竹酒屋 一竹酒屋
一竹酒屋 一竹酒屋
一竹

上上
上上
上上
惣巻軸

▲為家卿の郎
市村二代雲
菅沢入郷市
山下宇源左
菊川兎之汐

▲初ハ浮世草子よりもとる
人ハ姓名の字の長短高低
門出の儀ハ合今小説の脇
養

女郎人形綴錦

全部五巻

妹ハ嫁入の仕度
敷付の働ハ合今小説の脇
有之ハ正月二日ハ出来申
御求メハ後ニ
各々様

八文字屋八左衛門板

浪花の仕合男欲ゆえ紀家始
鶯鳴漂流香山のあ首ハ欲ゆえ父母
梅ハ活来れ只今ハ
まハ右年の兄思もんこひ過人乃
ものちんぐ
玉木くれ茅ぐみ
十日の風又日れ
乃ぢ娘れ
みく分て
松三捜見
酒れ名ども
まぐて
茅ける
鼠ぐ大蛇ハ中国小

さあさて大高人仕這つり斗も十二、三人。
廻船ゞ乃千好艘ゞ乃ゞ艘ゞ乃ゞ艘ゞ乃ゞ

[illegible]とわうて我(のなの)[illegible]
わり四郎義[illegible]と山口又[illegible]
たびいろくと家[illegible]と寄聲とおなせつが
[illegible]絹の大[illegible]
又[illegible]
[illegible]
おのるづ姫[illegible]
いづくく卒[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]と[illegible]ハ[illegible]
[illegible]万ハ大魚[illegible]
よい石[illegible]年ハ海[illegible]
わづまりのでてくる[illegible]
いふ大魚が[illegible]
世[illegible]
島も千分[illegible]
の帝れ[illegible]
行ぞ祝ふて粹[illegible]
[illegible]
鯨とハ[illegible]
[illegible]
おのひ[illegible]
[illegible]
[illegible]

のこ[illegible]
[illegible]
[illegible]

たたつ波と呼ぶ。仮名は拙者と云ふ。
の長いご自慢。新さとおつち。鎌倉ごへ。
おまおれ行る。新とみゆ。えあへのう
うつり。今日のあ。あつ一つ。おいつ。
そ途の出。新義。田みより。素社仲る。
ぞ。ものといふ。鎌倉。もわんと。新素の
仕舞と。大合せ。脇く。拙と。別つ。法いつ。脇
をつても。候へ。ちや。竹田の。細工人よ
ねのいあ。大作。ふつ。田の。孫と
候合せ。ほ。浦海一。まち。竹ナに
ぬ。仕。色。の。反。拙。帖。茶。の。油。八。合
わ。ば。よ。い。ぬ。ぐ。さ。み。と。い。ふ。り。拙。こ。ぬ。
み。れ。新。れ。と。の。こ。て。ぐ。と。ひ。わ。り。こ。
ゆ。く。品。ち。相。こ。と。ア。せ。バ。カ。ゆ。も。拙。
ぬ。い。色。仕。を。年。仕。大。鎌。田。れ。の。唐。品。と。

素社。ぐ。ま。で。め。ざ。ま。ぐ。ま。で。え。ろ。あ。ト。さ。れ。
品。と。寄。ぐ。ま。ぬ。ぐ。酒。の。素。社。の。級。七。鴻。ま。れ。
素。ま。ぬ。ぐ。ま。ぬ。ぐ。ま。ぬ。ば。ば。ま。ぬ。ば。ま。ぬ。ば。ま。ぬ。新。ま。ぬ。
素。ま。ぬ。ぐ。ま。ぬ。ト。素。素。ま。ぬ。ト。ま。素。素。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。
ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。ま。ぬ。

海ゐうつみわうせんまん中れうせんの頂ゑが
中の立花れ初花れ花川の段ゑ大黒屋
ゆにてゆりまきとろおのくこ来見れ春の
春雪向ひあて住吉浜れ段八の字と海り
まきとなのくこれ三つの春の姉川の段ゑれ
和ふみ春まれまきと中ちんびゆうれうしく
大黒もりこ八出ゑてよいこ方れこあげと
われこ義八八これ出ゑまきとる幌川のれ梅や
でれ例の段ゑ浮利義ゑ水ごごろ
まきとれ海義とれ来いこ[illegible]れとおれや
こうれ上の頂とやれれこれいづれも猿
立花こうれ花ちゑ出住と来さてよきろ
ちづみ川

世話代の時津風

雅波のまでりでこれ

極

▲立役之部

上上吉 回 市川海老蔵 三代目

[illegible]れ常[illegible]めて三枚の[illegible]
ひんかく[illegible]市川海[illegible]
代ゑれてこれ八何こ[illegible]
こ[illegible]
[illegible]
[illegible]

上上吉

[illegible]

[illegible]

[illegible]

八

萬國太平紀

佐野治郎
新ゴんせ

上上吉 ㊇ 萩御殿 春雄

万小大吉 いつく

年人家中村左衛門 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

上上吉

水

水

[illegible]

上上吉

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上吉　回　市川團十郎

中村十郎兵衛

上上吉　回　市川團十郎

上上吉　回　市川團十郎

金龜万代亀
荻川屋新五郎せ
大でけ
大でけ
荻川亀三郎
荻川亀三郎
荻川亀三郎

上上吉　あやめ　文七郎

[illegible]

上上吉　小　[illegible]　茂十郎

[illegible]

上上吉　[illegible]　仮宅豊三郎

[illegible]

上上吉　八　佐渡源長八郎

[illegible]

上上 小 二位殿 [illegible]

上 市川金三郎殿 [illegible]

上 小川又左衛門殿 [illegible]

上 市川七十郎殿 [illegible]

上上吉 市川八郎殿 [illegible]

▲ 実あるべし 邪

上上吉 [illegible] 長川孝九郎殿 [illegible]

[illegible]

上上吉 園 中村家十帝

[illegible]

上上吉 [illegible] 七人帝

[illegible]

▲ 敦賀之部

上上吉 ㊀ 敦賀九郎 [illegible]

[illegible]

上上吉 ◎ 中村源助 [illegible]

[illegible]

上上吉 ㊁ 市川[illegible] [illegible]

[illegible]

上上吉 ◎ 柳山[illegible] [illegible]

山中平十郎 [illegible]

[illegible]

げんじろくだいごろう
源氏六十帖
十月二日より初ル
狩川座
新乃へせ
いそかわうこ
久まち平次
けいせい名ゆ
三條本七左衛門
ふえ義
岩ゆ平次
中村十義
おうう
ちゑ
大わうう
桜山宗三郎
かよ義
茶屋宗
大わうう
ちゑのそう
うし次おやま
あつこいの平次
久まち平次
夜
おみつ
松嶋長代嬢
孫市
嵐三郎
西谷の男
若川久義
八平次
中村宗十郎
女人おうう
長次
狩川新三郎
大でけ
大げの弁
あしゆ伊三
大でけ

上上 市川九郎 義川社

上上 市川又八郎 同社

上上 小 嵐義又兵衛 同社

上上 市川又八郎 義川社

上上 大松石 外 義川社

上上 市川四人良 義川社

上上 市川小平治 義川社

上上 高 大松小平治 義川社

上上 大松義三郎 義川社

上上 義川文蔵 義川社

上上
上上
上上

▲紀東郡之部

小橋生十命　春川雅
岡文十命　こぶ雅
泉和平三命　妙川雅

上上
上上

▲親紀郡之部

中牧十命　こぶ雅
松山義八命　妙川雅

上上吉

▲名郡之部

名形之郡

芳濃めめ　妙川雅

上上吉

▲名郡之部

名形之郡

芳濃めめ　妙川雅

上上吉

▲名郡之部

名形之郡

芳濃めめ　妙川雅

上上吉 ㊀ 富士入門之部 春川発

上上吉 ㊁ 松浦芝之部 春川発

上上吉

上上吉

上上吉

上上吉

上上吉　吉沢清之助　義川発

上上吉　大和川源之丞　義川発

上上
上上
上上　田　右田万吉郎　義川発
　　打潟義代治　義川発
　　岩井紀吉　義川発

上上
上上
上上　八　波潟清蔵　三浦発
　　小　澤八志郎　義川発
　　岩田彦雲　義川発

上上
上上

義井義の代　三宅藤兵衛
作源八二神　夜川藤

（八）

[illegible]

甘敬春軸
四上上吉　山下金地　三宅藤兵衛

[illegible]

[illegible]

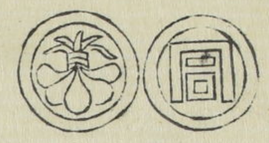
（三）

[illegible]

あらの海岸のとゆ[illegible]

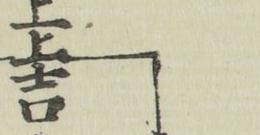
[illegible]

[illegible]



雅楽の吹ぶ
鶴ヶ十のうぐに
ゑうぐんハ
高ふ舞鳥る
寄せ和級を
立仮のこと義

ごれんこと丸て面蔵
高ふ丸ひ同じ矢車
くるぶつを
角ぐらの鄭流丸へ
鬼瓦和級ハ抑ふ
芝居ハ和級乾目



沼尻二丈五尺仮者同張
中村勘二郎殿
市村宇右衛門殿
川原崎権之助殿
仮之部

▲立仮
○又立仮たるのごとし
大谷廣治 市村殿
沼尻参蔵 実ハ参蔵ぶ
上上吉 極 沼尻村家十郎 中村殿
三幅対
右 仮外長二郎 市村殿
四郎兵衛ハ
上上吉 義 中村新八郎 中村殿
蔵 中村七二郎 川崎殿
お俊ハ女形のとぶ
中山新九郎 同殿

上上上回 津軽郡三帝 川系流路
上上上回 坂間蔵十帝 同路
上上上回 坂本又吉帝 市村路
上上上回 三系蔵三帝 川系流路
上上上回 富沢辰十帝 中村路
上上上回 早川治田帝 同路
上上上回 沢村喜又帝 同路
上上上回 市川国蔵帝 同路
上上上回 市川国蔵帝 川系流路
上上上回 市川和十帝 川系流路
上上上回 松本治大帝 市村路
上上上回 村上常又帝 市村路
上上上回 市川久蔵帝 川系流路
上上上回 市川林右衛門帝 同路
▲実録之部
上上上回 松本幸治帝 中村路
上上上回 市川宗二帝 川系流路
上上上回 中治三郎右衛帝 市村路
上上上回 市川治又帝 同路
上上上回 鳴島貞次郎帝 中村路

上上

上上吉 ▲熱海之郷

大谷村 中村先

中浦村 川東浦先

上上吉

市川村 同十軒 同先

上上吉

山中村 戸数十軒 戸村先

戸浦村 同十四軒 同先

上上

村山浦 同戸数百軒 同先

上上

一上中村 戸数十五 戸村 一上大谷 戸村

一上行武 百軒 川東 一上 戸田 戸数百 同先

一上浜村 戸数千戸 中村 一上 深浦 戸数百軒 川東

一上小杉山 戸数百 川東 一上 熱海 戸数百戸 中村

▲乃木郷之郷

上上吉 松浦村 戸村先

上上吉 ▲沢村 源沢 戸数 中村先

玉川村 戸数百軒 戸村先

相模 大沢 戸数 川東先

上上吉

上上吉 ▲若林郷之郷

郡川村 戸数百 戸村先

上上吉 ▲花車郷之郷

沢村 戸数八十五 戸村 一中村 戸数百 川東

上上吉

上上吉

上上吉 ▲澤八 中村先

小杉八中村 戸数百 同先

上上吉 ▲成田郷

成田村 戸数百 川東先

上上吉

上上吉

上上吉 ▲中村郷之郷

中村 戸数百軒 戸村先

中村先

上上吉 ▲中村郷之郷

中村 戸数百軒 戸村先

中村先

上上吉 ▲郡川郷之郷

郡川 戸数百軒 戸村先

上上吉　辰巳　久菊　川本藤兵衛

上上吉　玉沢大次郎　高村勝

上上吉　澤中二郎川　中村兵

上上吉　沢村定の井　日光

上上吉　嵐冨之妙　同所

上上吉　山本京藤　川崎藤兵

上上　作野川千吳服　高村屋

上上　坂田伊兵衛　高村

上上　沢村定蔵　高村

上上　澤中長松中村

上上　吉高藤　高村

▲中村強兵子流分上大和川藤代　藤兵衛

一嵐藤　二郎　いとの

一嵐伊二郎　そでや

一澤中長藤　やこも

一沢村伊勢屋　ろへ

一澤中金沢　かとり

一坂田長次郎　こだまや

一坂田金平　ちろと

一菊川せんや　とまや

一澤藤兵衛　中ヤ

一菊川ちの　ぐん

一澤中長藤　こさの屋

一澤中重沢　うぐす

一大谷福沢　大和

▲市村強兵子流分

一菊川菊三郎　ちなる

一澤中武兵　ちの屋

一沢村長次郎　ちの屋

一さの川千助　ちの屋

一さの川出蔵　長屋

一玉沢長之助　ちの

一坂田　市山　まと

一坂藤金重　ちの

一大和川長郎　ぐく

一澤中金沢　かとり

一坂田長次郎　こだまや

一坂田金平　ちろと

一菊川せんや　とまや

一澤藤兵衛　ちろと

一菊川ちの　ぐん

一澤中長藤　こさの屋

一澤中重沢　うぐす

一大谷福沢　大和

▲市村強兵子流分

一菊川菊三郎　ちなる

一澤中武兵　ちの屋

一沢村長次郎　ちの屋

一さの川千助　ちの

一さの川出蔵　長屋

一玉沢長之助　ちの

一坂田　市山　まと

一坂藤金重　ちの

一大和川長郎　ぐく

一大和川筆松　うめば
一乱　乱　乱
一菊川三郎　うこ

▲川原流　花菖蒲
一松平小源七　こげん
一米酒屋　米の屋
一岡野小右　宗兵
一尾川安兵　兵
一岩井ゆ松　安
一尾川安兵　安
一岩井　松
一岩田　宗

上上吉

▲武蔵郡
佐野川市蔵　中村先
市川九蔵　川原流

上上

一西沢清兵　うめ兵
一湖中小源二　うめこ
一湖中　亀右　つまぎ
一岩田小吉　久吉
一岩藤郡代　ぐこ
一松平右三郎　ぎ安
一市川金八　ぎんど
一松平清七　ぎう
一岩藤金兵　ぎち
一中村二八　こぎの
一岡野茂兵衛　ぎち
一岩藤久兵衛　ぎ吉
一西沢長次郎　いこ

▲武蔵郡
中村勘十郎　中村先
忍ぶがけいん　とくるまのこ
市村蔵人　川原流

上上吉

初めての舞台　ぎ
中村勘三郎　ぎ吉
狂言の仲間　ぎ
川原流　指之助　ぎ吉
新忍世の人八　ぎ吉
市村うた松　ぎ吉
芝居八ちゃん　ぎ

▲各こ揃へ中上上　八文字屋
新板絵抄大全　八九郎
百人一首　花文選　袋入
西川流伝業　過付出来仕業者中上

▲板川ヤ子孫ノ所

[illegible]

[illegible]

荊蕚二面鏡　全部八卷

[illegible]

[illegible]

[illegible]

名玉女鑑　全部八卷

[illegible]

入墨のいろいろ志願の浦の強縄

[illegible]

[illegible]

右之二冊天正月二日之出雲ヤ

御求ハ以後出雲ヤ下ハ此

谷ヶ掛　八文字屋八郎兵衛板

東海道男路記　五巻

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]ことく、[illegible]ふ大勢[illegible]ことひやくの[illegible]
三本ばりの中男、紙のだいを股[illegible]腰[illegible]たり
つげ、[illegible]立傘大名も、去[illegible]
後の[illegible]、[illegible]大小[illegible]拝の
[illegible]、[illegible]
[illegible]も我[illegible]そなよい[illegible]とは[illegible]も
[illegible]と[illegible]向の[illegible]で[illegible]中人[illegible]と、
[illegible]ふよりて[illegible]
陽氣[illegible]大男、[illegible]中[illegible]
[illegible]の猫づ[illegible]中[illegible]
一張[illegible]ところ、[illegible]同の[illegible]で或[illegible]
[illegible]そも[illegible]
よ[illegible]
て[illegible]人[illegible]
[illegible]同[illegible]

[illegible]ろ[illegible]ところ、[illegible]
[illegible]女[illegible]
[illegible]びめ[illegible]
[illegible]ことと[illegible]
[illegible]の[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]
[illegible]

仕舞ヲ
三井屋
御油屋
ちゃ
ちゃ
ちゃ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ゆたに〳〵ゆたかなるでゆたにゆたかなる
ゆたかなるゆたかなるゆたかなるゆたかなる
後指をさして第二番目に成ぬるぞ天
竹いたゞき飛ぶやせまいぞと腕もぎとん
とさとるゆとぎ合ふひとりんぼとぎ方へ
投こだて鹿七ゆ留をこしらへ組紙付婦川
ゲ男振と同ゆとわんるゆ地ゆ若ごもハ
立ちゆ秘くたと投こぞよ飛ゲ。そらゲ。
ゆ大きゆゆゆいひ立ゆゆゆ
振ゆゆゆ合ふゆゆゆこけゆゆゆ
不やゆゆの崩ゆゆゆゆゆゆゆゆ
とゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
むゆいゆゆまゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ

ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ

作りけるを家来おく連れて関
門をおゆきうとおくれて第一の
これでうんがあった生国八丁でこえとゆ
まきうこ者わいけれおゆ分ゆ
抱こいの、とたまひさうを気へるいうと
思うゆのまゆこまを者ち物と分へごろ感
風雨強系屋へ面あでやン関門もめ
人ろ山流やてけの作でと奴ふでいと
おうたこうでいんへとゆへ面ゆ者ゆ
ちゆお銀ゆ我刀よへゆとんお作ゆうさで
関ゆあでうてゆ十ゆ引ちゆんへ原れ
お作ゆ七湯流へ面ゆまへ面ゆより奪くと
人ゆ町人ゆ六人へ行ゆ逃ひ関門と
人て強と悪ゆ京ゆ家ゆ
流ゆ銀ゆいそゆ物ゆ原といとゆまゆ

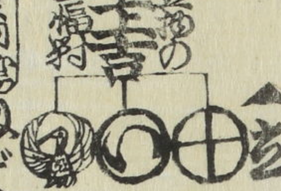
関門れゆていうとゆ、ちうへ分ゆ名ゆ流ゆ
打ちうれゆ逃ひのうゆ報くたゆうしと、
殺ゆうゆ神ゆ縁ゆ金ゆ作ゆれゆうへ人ゆ云
異ゆうゆうへゆ出ゆ関ゆいゆとうけゆ金
人ゆちゆくゆうゆと出ゆり関門ゆう旅
義ゆ侍ゆ出ゆの糸ゆ才ゆ指智とゆ
これゆ永ゆ国ゆ拝ゆ新ゆ家ゆ清ゆ
御ゆ家ゆ出ゆとゆ出ゆ物ゆ常ゆ力ゆ桜町
人ゆいゆくゆ者ゆ分ゆ物ゆのゆんゆへゆと
服ゆで強ゆくゆ服ゆ力ゆ方ゆ達ゆ青ゆすの
芝ゆゆ代ゆ流ゆうゆへゆ人ゆ
名ゆ人ゆへゆみゆうゆてゆおゆ二ゆ折ゆた春ゆ
ゆ出ゆゆおゆよゆう陽ゆ流ゆ御ゆ関門ゆ方ゆ
市ゆ五ゆて男ゆ二ゆ人ゆ法ゆ無ゆ物ゆ行ゆと者ゆう
ゆ三ゆ者ゆ仲ゆ名ゆ行ゆ紙ゆと分ゆ仲判

四人縁へ赤めて妹の名と中生とよろこ
び新田ぶれ[illegible]おにとそ[illegible]てと乳
人べくくあ芝居ふやうぐるもむ[illegible]妹お浪と
新田と[illegible]藤乃ぐ[illegible]れ[illegible]
う、関内も大名ひだふ神も[illegible]
べくで[illegible]ふも成ほ[illegible]べいうゆうなと色
々ふ[illegible]ふもひとふ[illegible]のた〻〻さ
うけめつれば公田ふの天神ふて強例の役去
浮利今日仕ることゆめ[illegible]べつ[illegible]
甘[illegible]仕とにくにおたつと[illegible]ふ[illegible]さみ男
わづまふ[illegible]栄ろまをゆさけれ

八文字屋自笑

俳諧　月其笑

寛保二年
成の初春



▲立役うく郷

大名農民　商人屋

浮村家千郷　中村屋

吸水義二郷　市村屋

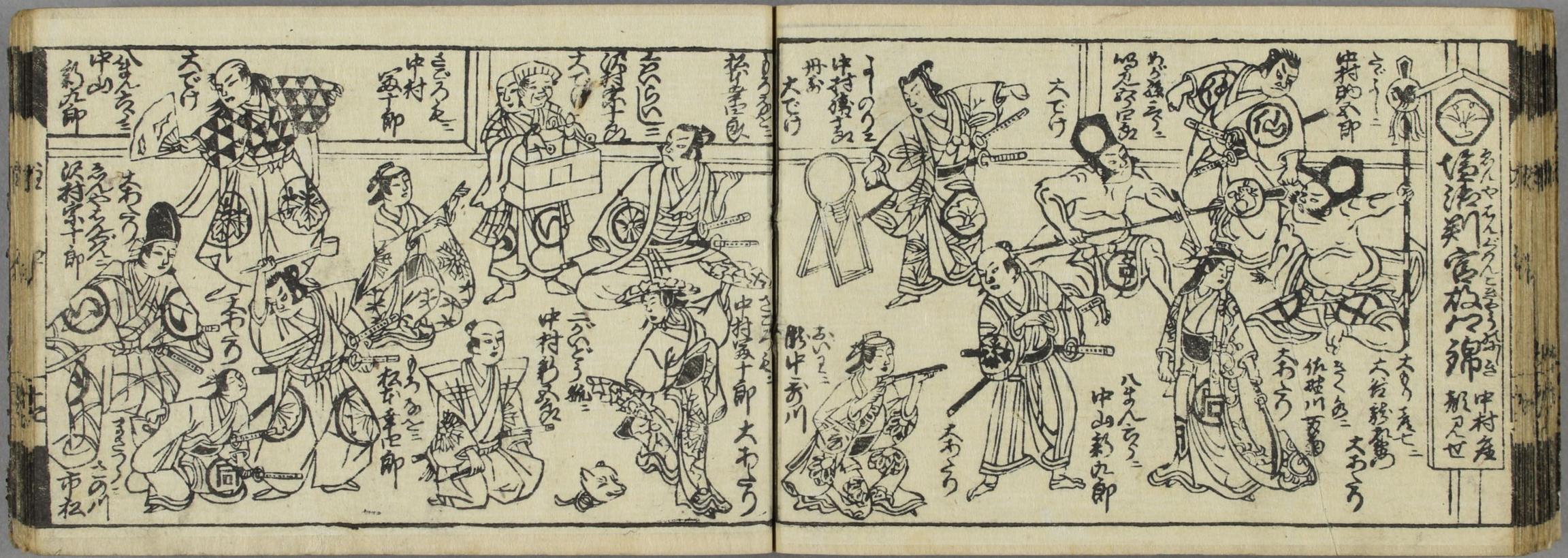
[illegible]　おざ[illegible]ぶ[illegible]
ら[illegible]
お三人とも[illegible]
あ[illegible]
ござりまし　[illegible]二郷村ゆ[illegible]
[illegible]
出さ[illegible]

そこでぼるま
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

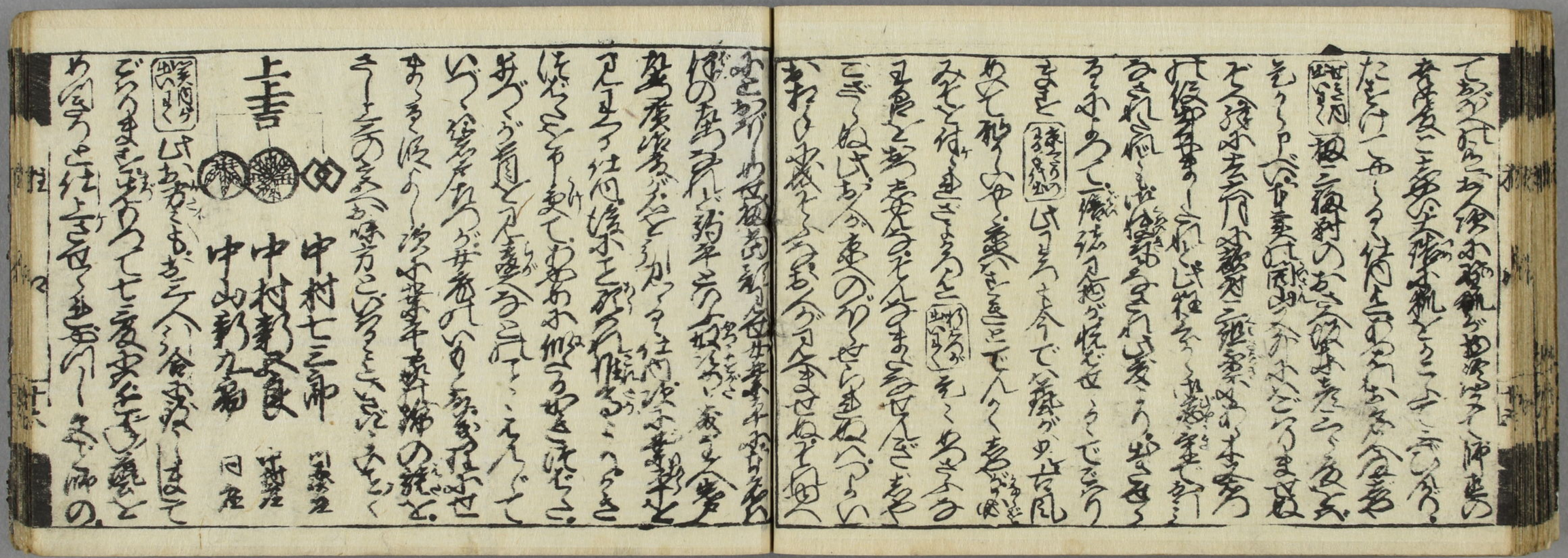
[illegible]


信濃川宮松の錦
中村座
新つんせ
大おろし
大谷彩雀
大おろし
伝蔵川原
大おろし
八まん六郎
中山彩九郎
大おろし
あいさつ
彩中あり
大おろし
中村彩十郎
大おろし
中村彩十郎
大おろし
中村彩十郎
大おろし
中村彩十郎
大おろし
中山彩九郎
大おろし
沢村宗十郎
大おろし
市松

[illegible]

[illegible]

[illegible]



上吉

中村七三郎

中村彦次郎

中山彦九郎

[illegible]

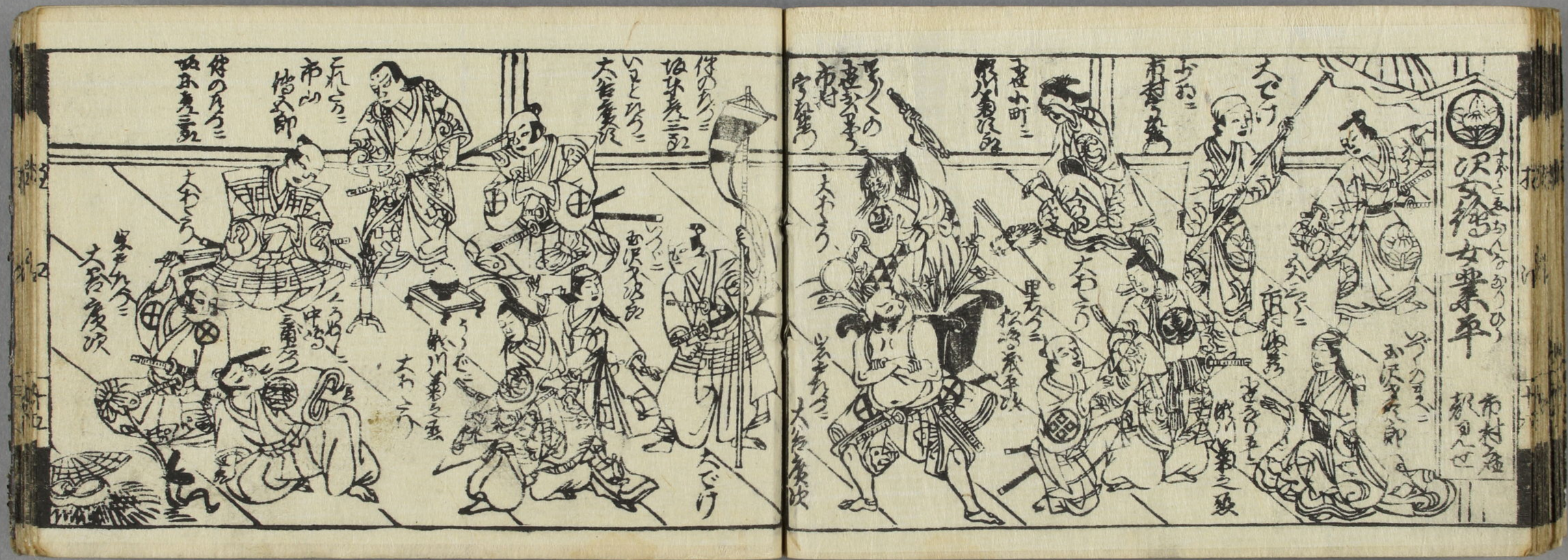
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]


沢瀉女業平
市村羽左衛門
大でこ
大わこう
大でこ
大わこう

上上吉

（おかめ出いとく）

つそよふごとく成ふ云ふまでもなしおのづ
ゆすりやうの方と成てごとくこの出世
商売とも業事なれば深き考ふ成ふ
ぶ中ほどの事ふ成ふ結びぶ

上上吉　✿　坂田義十郎

（おかめ出いとく）

ゆ方村ゆ方ふ成ふ成ふ宗ふ名ふ
義ふ御ふ御ふ御ふの義ふ成ふ改ふ見てふふふ
ふふふふふふふふふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふふふふふふふふ

[illegible]

上上吉

（わろうの）

そのいのち[illegible]

三原郡　吉良川浦

[illegible]

上上吉

（わろうの）

[illegible]

上上吉

（わろうの）

[illegible]

上上吉

（わろうの）

上上上

〇 沢村宗之助

[illegible]

上上上

回 市川團蔵 中村座

[illegible]

上上上

回 市川團次郎 川崎座

[illegible]

上上上

回 市川團十郎 川崎座

[illegible]

上上上

回 市川團十郎 市村座

[illegible]

上上上

[illegible]

上　松屋
上　村上屋　市村屋
上　市川屋　同屋
上　梅屋　同屋

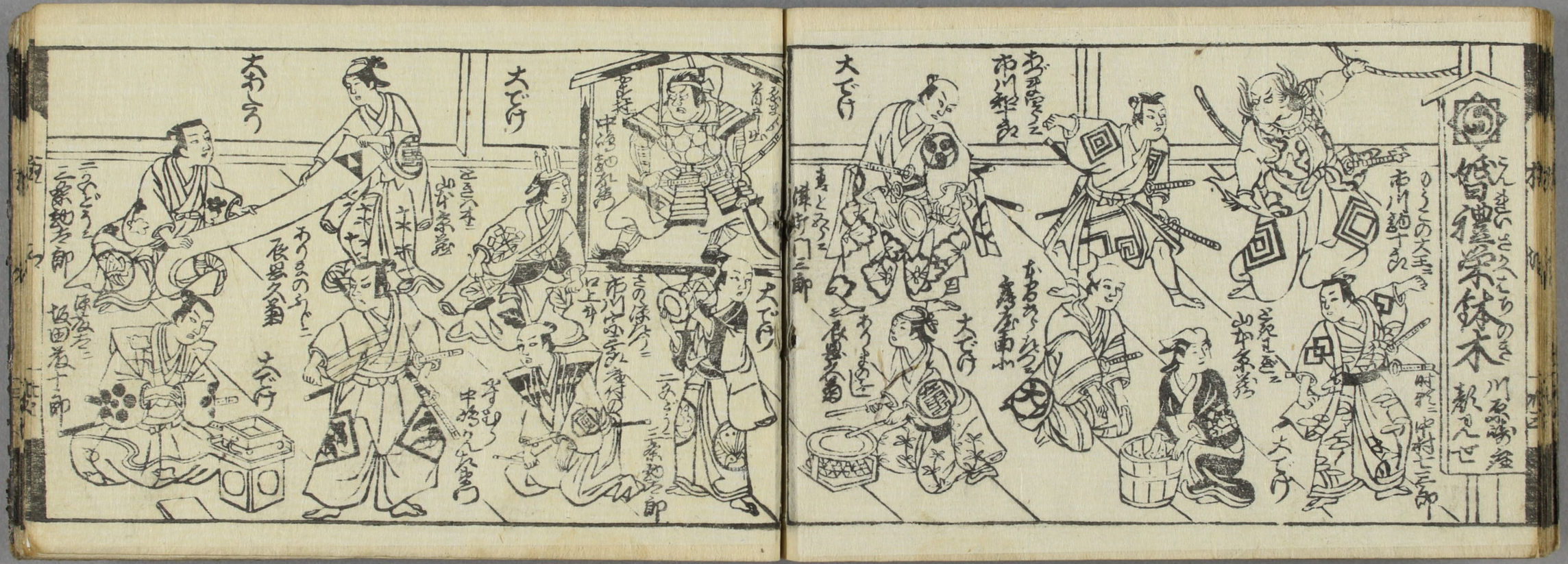
[illegible]

▲実録之部

上上吉

松市　中村屋
市川　同屋
中村　市村屋

[illegible]


大でり
大でり
大でり
大でり
大でり
大でり

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上 仙 中村助五郎 中村屋

[illegible]

▲ 歌仮名 上上吉 大谷龍蔵 中村屋

[illegible]

上上吉 中濱勘蔵 [illegible]屋

[illegible]

上上吉 中村[illegible]郎 [illegible]屋

[illegible]

上上吉 回 市川勘十郎 [illegible]屋

[illegible]

[illegible]

上上　山中友十郎　[illegible]屋

当春[illegible]

上上　四　[illegible]十郎　同屋

当春[illegible]

上上　村山[illegible]　市村屋

当春[illegible]

上　[illegible]村[illegible]　[illegible]屋

上　[illegible]　同屋

上上　中村平十郎　市村屋

上上　大[illegible]七　同屋

上　[illegible]平[illegible]　同屋

上　[illegible]

[illegible]

上　門家他ほ良　[illegible]屋

上　濱湯磯番角　同座

上　小野山宮く[illegible]良　同座

[illegible]

[illegible]

[illegible]

▲乃ち[illegible]

上上吉　松浦義平次　市村屋

[illegible]

[illegible]

[illegible]

上上士　大

[illegible]

上　上　東

小関屋東吉　中村屋

中村八十右　村屋

中村家右　関屋

上

上上吉　い

上上

上

[illegible]

▲花車取之部

江村源治郎　中村屋

西川右馬[illegible]　東村屋

橋本大次郎　関屋

▲ 三ら女形之部

極上書

同　瀬川菊之丞　市村座
　　佐野川万菊　中村座

[illegible]

[illegible]

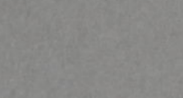
[illegible]

并びに貴と親の養育が対うゆくえ我が
身を勘て深く家業嫌ぎをとのもうしんう
どうもいまさせぬうとまた表をとかの表を
相方兄弟とそうゆくゆくまた世ふ（ようろく）
（世ようろく出家）お初さまはやべいうもうさうさ殺さ
ばでもきれ者ってもいい様をもってお初様はいい
せうふどもそれでもさいうきいいるる
兵衛でもおれ者でごろうまと出家せ故で弟
ふ様の母をうく水軍法ふうみもうう
ゆうう家親ちてたれをふもうもこのま
表相変と沖亜意家ゆ中うつさ義ふを
とおうけ様ふこ様ふる様のもう意
次ふ家親きてあこのまとこ度へうい
なう世ぶ世であうべとのもうんもうもを
きてようござうまうとそ（いうもう）よいとうもや

さけ間へ十ゆ家ゆれ親ん意相ふ世
方平化ふ外い中村屋おそばんがせうまう
（ゆうはい）あうみとうはさを
けうこうりうみうりうゆもうぬふ
あうぎうゆこうゆうこうも難儀多へうせう
ふ義ふおうぎうおうふへそ丑とんうこのう
ごと郎てう見せうくふようう切いうそ
まうぎそうと国ふ義乳ようさを者
ゆうぎこ方務と海せそせうるとうふうけ
ね眼ふのうきうぶてあるのお様ふそゆが
（おうろうが出いうく）そいのおつもうりまうこ成様ふで
ごうまこ年まうく様ふ様ふ米まうこ
様次ふ山ふ上ふうこうごは三ふ家親ん様ふと
い前敬とおうごゆさこうさを方んや利ふ
相ゲ工様への様とゆふこ美というごゆいうう

るとおりくさまの世をさっかなうこと

上書



中村富十郎　中村屋

瀬川菊次郎　市村屋

皆さんはお蔵うさんのみ
ようかさへ　春夢ちさ系大阪でもあらまれ、二と
あるそふなかなかなでは昨夏の鼠さんようの
やうふ日めく　湯の名と義さと、味うよてこのて、
かとう種でもめ上をおのこわるあうふさんを
義者の（ぜんな孫のみ）ちくでも、こちうふ
八義つくうとおんふ種（義まこうたまる）
こちと見て系ふ瀬も蔵さんとて（いりこ）湯の西
先はこびハ毎十夏ゴ南りこうひ孫の十年い
ぜんあ村富三の夜ふ枝て出れまくたう夏
さんぜ、又このるふいふ仕ようれたわうぶ
ふ薬後ようまくさまちゃ、ぶい

ごりまこ海いゴの（蒲焼）めちこヤめんゴわる
月のりもは夏ゴ夏ゴ夏ゴ（ぶうでわ通）
ちと結さて揚りゴ夏でいろくちるさて、
同じ会ふ考もふゴ、こちて菊次ゴのと
めいちと義ゴでちふ（三十）あの茅云
は夏の大南りゴ眼ふ通ゴわれんゴわゴ
（蒲焼）ゴ三ちやは夏の大南りゴ夏ふった
け考ゴ濃は大南りこいふのハ云ハ七月
粗云ハ夏て義夏ゴふれ（鰻）でふの
入ごふ力ちてさくちふ夏海ゴ知ふゴ名
ふ粗云ちゴ通これゴ海ふの鰻ゴたまふこ入、
みんとこつめう（鰻）夏粗ゴ夏ハ（ゴ）まこ
通ゴ通新名の南りゴ海ふでござりまと
通ハこヤまこゴ夏ハ（ゴ）鰻ふ（ゴ）ふけさ鰻
鼠師通方ゴちて夏ふ夏ゴ夏ふハて

[illegible]

[illegible]

[illegible]

わろがきに

はてはかのことをいふなり。おのれ
牧場よりあでなりこのあり。いうな
ふ。人でもなこと。若人せ業所水
ふ。わらべ。ふ。ふ。ふ

上上吉　い　沢村宗八郎　中村座

[illegible]

上上吉　小　嵐璃寛　中村座

[illegible]

上上　同　佐野川市松　市村座

[illegible]

上上　坂田伊三松　市村座

上上　浜中秀松　中村座

上（しょうしゅう）蔦（つたや）の部　い　沢村八百蔵

（二月中）

板さ三人ちやまとをどりいつぱい。
伝三郎八ちやうぶ味噌おづけ
おかつ　結構う〜。表松の八重ぬ
ばらを乗れ〜と。仲蔵ふえこ
ばうう〜。九郎右衛門ばかりこは
ア。重三八ばかり出る。
板さ。九郎右衛門。

▲若葉形の部

上吉　同　作者　川市松

（わかばがた）

板さかるの家ぬ。
ばかり。
ハつ。ふたり。
蔦五郎。
きまと。板さ。二月十五日。
哀れ。

最て大ぬりでもの市松が出て。
けい。
と。
ま。
ば。
家付。
わ。
これ。
ぬ。
また。
板さ。
ば。
ば。
ば

上上　市川九郎次郎

梅いくらいかみ式　梅いくらいかみ式　梅の花の香あるこの花ふるまもく

▲表者方支

上吉　中村彦十郎

梅ろくぶ式　梅ろくぶ式　梅の花の香ゆかしこの花ふるまもく

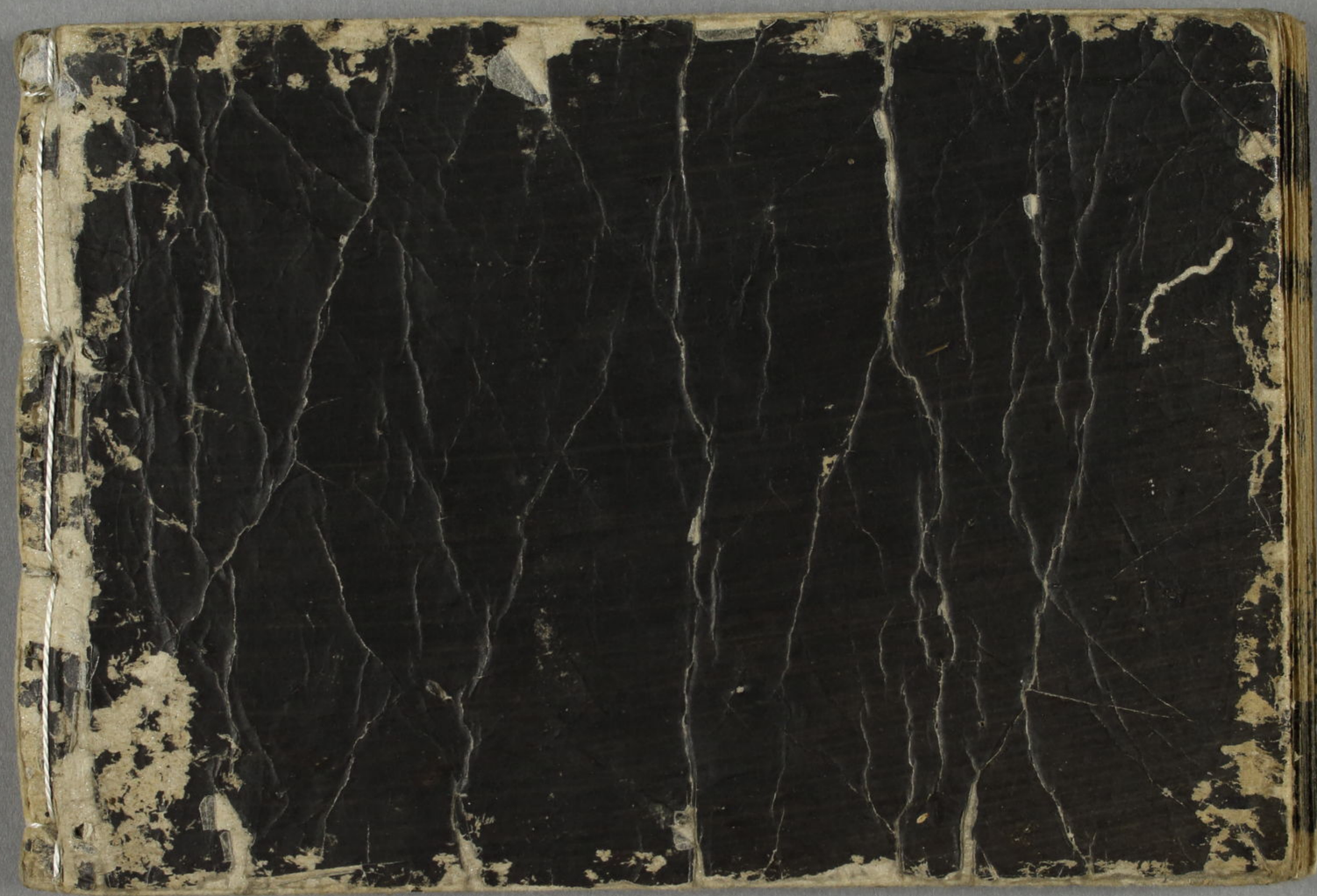
一世でヤまさて番新名ゆ彦十郎

ら方ゆ家彦ゆ家ゆ方ゆ人と

ゆ家ゆ方ゆ人と　

宝暦ごろ[illegible]
三[illegible]の祢宜ごろ[illegible]
大ざつまき[illegible]
み合せて[illegible]
よりとくさ[illegible]
[illegible]
中村が[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

寛保二年
戊 正月吉日

八文字屋
九兵衛 板

室町通せいごんじ下ル町